
高山振興ワークショップ事業
公募型プロポーザル
事業計画書及び企画提案書作成要領

事業計画書及び企画提案書において重視する視点

以下は事業計画書及び企画提案書において重視する9つの視点です。各記載事項をご確認ください。

1	地域資源の活用	高山地域に関連する地域資源(例:茶釜、竹、景観、自然、施設、地元産品、人など)を活用しているか。
2	催事周知	広告媒体の活用や勧誘を通じて催事実施者を募集できそうか。また、市内外から催事への来訪者を集めることができそうか。
3	催事受付	催事実施者の応募受付と催事来訪者の受付を適切にできそうか。
4	催事選考	応募者から催事実施者の選定及びチーム分けを適切にできそうか。
5	ワークショップ実施	催事実施者が企画する催事を適切に支援することができそうか。 翌年度以降の催事継続開催に向けた自走化の支援ができそうか。
6	催事開催支援	催事開催に向けた準備や当日の運営を適切に行ったうえで、自走化に向けたノウハウの継承ができそうか。 催事実施者及び来訪者の安全面を考慮した運営ができそうか。
7	管理業務	本事業全体を円滑かつ効果的に推進するため、事務局を設置し、連絡・調整・交渉等を適切に行えそうか。
8	フィードバック業務	催事への来場者数調査や、催事実施者及び来訪者へのアンケート調査が適切にできそうか。 適切に報告書及び催事継続開催に向けた自走化のためのマニュアルの提出ができそうか。
9	独自提案	仕様書記載内容に加え、高山振興につながる貴社の独自提案がされているか。

事業計画書（様式3）記載にあたっての留意事項①

- 1.「高山振興ワークショップ事業仕様書」と「高山振興ワークショップ事業に係る公募型プロポーザル実施要領」を踏まえた上で事業計画書を作成してください。
- 2.事業計画書には、事業者名及び事業者を特定できるロゴマーク等は記入しないでください。
- 3.複数の応募又は複数の企画提案書を提出することはできません。
- 4.正本と副本の内容は全て同一としてください。ただし、正本と副本が識別できるよう提出してください。
- 5.次ページ以降に記載ガイドとして、記載内容を例示しています。記載ガイドを参考に、貴社の提案内容を記載ください。

事業計画書（様式3）記載にあたっての記載ガイド①

記載ガイドはあくまで例です。こちらを参考に貴社からご提案いただける内容を、様式3にご記載ください。

業務名	仕様書内容	提案内容(各1,000文字以内) 記載ガイド
地域資源の活用	高山地域に関連する地域資源（例：茶釜、竹、景観自然、施設、地元産品、人など）を活用すること。	● 高山地域の特徴的資源（茶釜、竹、自然景観、地元産品など）の具体的な活用方法を記述 ● 伝統工芸と観光資源の組み合わせアイデアを提案 ● 世代間交流を促進する手法を示す ● 地域の「人」という資源の活かし方を具体化 ● 茶釜の文化的価値や竹材の創造的活用例を記載 ● 景観を活かしたプログラム例を具体的に提示 ● 地域資源への理解と活用意欲が伝わる内容を心がける
催事周知	1. 高山地域および地域外から、本事業の目的に賛同し積極的に関わる協創メンバー（高山地域参加者および地域外参加者）を募集するための効果的な周知活動を実施すること。 2. 開催される催事への来訪者を募るため、ターゲット層に合わせた魅力的な広報活動を行う。広報にあたっては、令和6年度の課題（情報発信のタイミング、周知方法の偏り）を踏まえ、多様な媒体（ウェブサイト、SNS、印刷媒体、地元メディア、地域イベント等）を効果的に活用し行うこと。 3. 地域住民への周知を強化し、丁寧に周知することもとする。	● 協創メンバー募集と催事告知それぞれの周知戦略を区別して記述 ● 前年度の課題（情報発信のタイミング、周知方法の偏り）への具体的対策を明示 ● デジタル・アナログ両面からの多角的な発信方法を示す。 ● 高山地域住民への丁寧な周知方法を具体的に提案 ● 地域外への効果的なアプローチ方法を記載 ● ターゲット層別の訴求ポイントを明確化 ● 成果目標達成への具体的なアクションプランを含める

事業計画書（様式3）記載にあたっての記載ガイド②

記載ガイドはあくまで例です。こちらを参考に貴社からご提案いただける内容を、様式3にご記載ください。

業務名	仕様書記載内容	提案内容（各1,000字以内）記載ガイド
催事受付	1. 協創メンバーおよび催事への来訪者に関する応募・参加申込の受付および管理を円滑に行うこと。 2. オンラインフォームの活用に加え、必要に応じて電話や対面での受付にも対応し、参加者が容易に手続きできるよう配慮するものとする。	● 応募・参加申し込みの受付管理の想定される具体的方法を示す。 ● オンラインフォームの活用、電話や対面での受付など、参加者が容易に手続きできるよう配慮する環境の構築について具体化
催事選考	1. 本事業の目的に合致し、高山地域の活性化に貢献できる熱意とアイデアを持つ協創メンバーを選定するため、公平性・透明性のある選考基準を設定し審査を実施すること。 2. 選考基準には、提案内容の地域資源との関連性、実現可能性、他の参加者との連携意欲などを盛り込むことを検討する。また、選定された協創メンバーが相互に刺激を与え合い、新たな価値を創造できるようなチーム分けを行うこと。	● 協創メンバーの選考プロセスを段階的に示す ● 選考基準（地域資源活用度、実現可能性など）と配点を明確に記述 ● 選考の公平性・透明性を担保する方法を提案 ● 選考結果のフィードバック方法を具体化 ● 選考後のチーム編成方針を明示 ● 高山地域参加者と地域外参加者のバランス確保策を示す

事業計画書（様式3）記載にあたっての記載ガイド③

記載ガイドはあくまで例です。こちらを参考に貴社からご提案いただける内容を、様式3にご記載ください。

業務名	仕様書記載内容	提案内容（各1,000字以内）記載ガイド
ワークショップ実施	1. 協創メンバーに対し、本事業の意義や目的の理解を深めるワークショップを企画・実施すること。 2. 参加者同士の交流を促進し、高山地域の魅力や課題に関する共有、地域資源を活用した催事企画の立案・具体化を支援すること。 3. 令和6年度の課題（時間不足、マッチングの難しさ）を踏まえ、効率的なグループワークの手法を取り入れたり、事務局による個別の相談時間を設けたりするなどの改善を行うものとする。 4. 催事開催後には、事業の成果や課題、次年度以降の活動継続に向けた「自走化」をテーマとした振り返りの機会を設けること。	● ワークショップの全体構成と各回の目的を箇条書きで示す。 ● ワークショップの開催数と各回の実施内容を示す。 ● 前年度の課題（準備期間が限られている。マッチングの工夫が必要）への対応策を明記 ● 効率的なグループワーク手法を具体的に提案 ● 個別相談の仕組みを記述 ● 創造的手法の活用方法を示す ● 参加者の主体性を引き出す工夫を記載 ● 「自走化」に向けた振り返りワークショップの具体的内容を明示
催事開催支援	1. 会場の予約や確保（雨天時の代替会場の検討含む）、関係機関への各種申請手続き（保健所、消防署等）を行うこと。 2. 会場設営（テント、什器、装飾、電気・水道設備の確保含む）、備品手配、駐車場の手配を行うこと。 3. 来訪者の安全確保のための安全対策を行うこと。また会場及び来訪者の交通ルートにおいて、適切な人数の警備員、誘導員等を配置すること。 4. 協創メンバーや当日の協力者(ボランティア等)に対し当日の運営が円滑に進むように適切な支援やアドバイスを行うこと。	● 会場選定・確保の方針と雨天対策を記述 ● 申請手続きのサポート体制を具体的に示す ● 来訪者目線での会場レイアウト設計方針を記載 ● 必要設備・備品の手配方法を明示 ● 具体的な安全確保策と緊急時対応計画を提案 ● 当日のスタッフ配置計画を示す ● 協創メンバー・ボランティアへのサポート内容を具体的に記述

事業計画書（様式3）記載にあたっての記載ガイド④

記載ガイドはあくまで例です。こちらを参考に貴社からご提案いただける内容を、様式3にご記載ください。

業務名	仕様書記載内容	提案内容（各1,000字以内）記載ガイド
管理業務	1. 本事業全体を円滑かつ効果的に推進するため、事務局を設置し、プロジェクト全体の進捗管理、予算管理、関係機関（生駒市、地域団体、関連事業者等）との連絡・調整・交渉を行うこと。 2. 協創メンバーや関係者からの問い合わせ、相談等に誠実かつ迅速に対応できる窓口を設置すること。 3. 各業務を進めていく上で、適切な人員配置を行い、各担当者が責任を持って業務を遂行できる体制を構築すること。 4. 緊密に市と情報共有し、事業状況を報告するとともに、迅速かつ柔軟に改善、改良を行うこと。 5. 協創メンバー、来訪者、ボランティア等が本事業を通じて事故、ケガ等が発生した場合に補償できるように保険に加入すること。	● 事務局の組織体制と各担当の役割分担を明示 ● プロジェクト管理手法と進捗確認の仕組みを記述 ● 予算執行管理の具体的方法を示す ● 市や地域団体との連携体制を記載 ● 情報共有の頻度と方法を明確化 ● 問い合わせ窓口の設置と対応方針を具体的に示す ● 参加者安全確保のための保険内容について言及
フィードバック業務	1. 本事業の成果および課題を正確に把握し、次年度以降の事業に活かすため、協創メンバー、来訪者、関係者等に対して多角的な視点からのアンケート調査を実施すること。 2. アンケート結果の分析に加え、事業実施中に得られた定性的情報（ヒアリングや意見交換等）も踏まえ、事業全体に関する評価報告書を作成し市に提出すること。 3. 報告書には、成果目標の達成度、事業効果、運営上の課題、および次年度以降の事業の方向性や改善に関する具体的な提案を盛り込むこと。	● 協創メンバー向けアンケートの設計内容と実施タイミングを示す ● 来訪者向けアンケートの回収方法と目標回収率を記述 ● 関係者からの意見収集方法を具体化 ● 定性的情報（インタビュー、観察記録等）の収集計画を示す ● 評価報告書の構成と分析手法を明記 ● 成果目標達成状況の検証方法を具体的に記述 ● 次年度への提案内容の検討プロセスを示す

企画提案書作成にあたっての留意事項①

- 1.「高山振興ワークショップ事業仕様書」と「高山振興ワークショップ事業に係る公募型プロポーザル実施要領」を踏まえた上で本企画提案書を作成ください。
- 2.企画提案書には、事業者名及び事業者を特定できるロゴマーク等は記入しないでください。
- 3.ページ数は、表紙・目次を除いて20ページ以内とし、簡潔に記載してください。
- 4.用紙の規格は、A4判を基本とします。ただし、全体スケジュールについてのみA3版を認めますが、その際はA4判に合うように折り込んでください。なお、用紙の向きについては、縦か横のどちらかに統一してください。モノクロ、カラーは問いません。
- 5.複数の応募又は複数の企画提案書を提出することはできません。
- 6.正本と副本の内容は、字体・色等を含め全て同一としてください。ただし、正本と副本が識別できるよう提出してください。

企画提案書スライドを作成いただく際に、必ず踏まえて頂きたい事項を【タイトル】と【ガイド】と表記しております。

企画提案書の各スライドに、次ページ以降に【タイトル】と【ガイド】の記載内容を踏まえ各スライドを作成ください。【タイトル】と【ガイド】以外の部分については、本市が指定するページの範囲内【20ページ以内】で、貴社からご提案いただける内容をご自由に各スライドに盛り込んで頂ければと思います。

【タイトル】 1. 地域資源の活用

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 2. 催事周知

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 3. 催事受付

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 4. 催事選考

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 5. ワークショップ実施

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 6. 催事開催支援

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 7. 管理業務

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 8. フィードバック業務

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 9. 独自提案

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 前ページまでの提案以外の内容で貴社独自提案を以下を踏まえ行ってください。

①提案コンセプト

②提案内容・手段・方法等

【タイトル】 10. 運営体制

【ガイド】以下を踏まえてスライドを作成してください。

✓ 提案コンセプト【簡略に記載】

✓ 提案内容【簡略に記載】

【タイトル】 11. 全体スケジュール（想定）

【ガイド】以下は全体スケジュールのイメージ案です。全体のスケジュールが分かる内容を記載してください。

※全体スケジュールイメージ案【作成参考】

実施項目		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	地域資源の活用	●										
2	催事周知		●	●	●		●	●				
3	催事受付		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
4	催事選考		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
5	ワークショップ実施			●	●	●	●	●	●	●	●	
6	催事開催支援					●	●	●				
7	管理業務									●	●	●
8	フィードバック業務			●	●	●	●	●	●	●	●	
9	独自提案	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
.....												